



1 次は、国語の時間に「宮崎の文化と自分とのかかわり」というテーマで話し合った内容の一部と前村さんまえむらが行った司会者の役割をまとめたものである。これらを読んで、あとの1・2の問いに答えなさい。(25点×2)
 <話し合いの様子>

前村 これから、「宮崎の文化と自分とのかかわり」というテーマで話し合います。時間は三十分です。積極的に発言してください。

中島なかじま 宮崎の文化で私が知っているのは、「神楽」という伝統芸能です。有名な高千穂の「夜神楽」のほかに、西都市の「米良神楽」など、宮崎県の各地には様々な神楽が受け継がれています。

山口やまぐち そうですね。それから芸能以外にも都城大弓や、日向焼などの工芸品もありますよ。

上野うえの そういえば、家に日向焼の花びんがあったのに割ってしまっ、しかられたことがあります。

山口 いったい何をしていて割ったの。高価なものだったのでしょうか。

前村 宮崎の文化についての話に戻しましょう。

山口・上野 あ、すみません。

前村 まだ意見を言っていない田中さん、どうですか。

田中たなか 今日の給食は冷や汁でしたが、このような郷土料理も文化の一つですね。

上野 昔から行われているお祭りや年中行事なども、文化の継承と言えるのではないのでしょうか。

山口 昔から伝わるものだけが文化なのですか。

中島 古くからのものだけでなく、現在行われている表現活動や創作も文化の一つだと先生がおっしゃっていましたね。

前村 伝統的な文化のほかに現代の文化もありますね。このような宮崎の文化とどうかかわっているのかも考えましょう。

<司会者の役割>

- ・ 最初に、I を参加者に知らせる。
- ・ 話し合いが話題からそれそうになったら、元に戻す。
- ・ 話し合いの途中、適当なところで意見を整理してまとめる。

1 前村さんが行った<司会者の役割>の I に入る適当な言葉を十五字以内で書け。

I	
I	
I	
I	
I	
I	
I	
I	
I	
I	

2 前村さんが行った<司会者の役割>の II に入る適当な言葉を二十字以内で書け。

II	

2 次の——線部のカタカナは漢字に直し、漢字は仮名に直して書け。(10点×5)

- ① フウヒョウ被害。()
- ② 釣り糸をタらす。()
- ③ シュウエキが上がる。()
- ④ 寒さが緩む。()
- ⑤ 山岳地帯を踏破する。()